



西はりまリハビリテーションセンター・西はりまナーシングヴィラ
西はりまナーシングヴィラデイ・障がい者デイサービス レインボー
〒679-4132 Tel. 0791-63-2700
たつの市菅田町福田780-3 Fax. 0791-62-0463
発行責任者 施設長 藤田 聡 https://enshoukai.com

新年度を迎えて

コロナ禍が1年以上続いています。日本では人権や自由権が尊重されるため半ば強権的・強力な感染予防策が施行できず、軽めのブレーキ（自粛要請）を何度も踏み続け、ついにブレーキが効かなくなりつつあるのが現状の第4波ではないかと思えます。そんな中、私たちの今の最大関心事は新型コロナワクチンの接種時期や方法ではないでしょうか。ゲームチェンジャーとされるワクチンに対する期待は大きいものの近いようで遠い存在というのが現実です。

施設内では、新入職員の迎え入れ、人事異動や昇任等で新たな体制が始動していますので、利用者の皆さんの意向と安全性をしっかりと確認しながら、施設運営のアクセルを踏んでいきたいと考えています。サービス面では気候が良くなったこともあり、人混みを避けての花見や身近な場所へのドライブなどで利用者の皆さんの気分転換に努めているところです。今後、新型コロナワクチンができるだけ早期に接種でき、ご家族や地域の方、関係機関やボランティアの方など施設を支えてくださる皆様が、安心して足を運んでいただける日が少しでも早く訪れることを切に願っています。

施設長 藤田 聡

西はりまナーシングヴィラデイ

デイサービスでは、レクリエーションの一環として、節分・ひなまつりWeekを開催しました。毎日違ったゲームを考え、楽しんでいただきました。職員による漫才「ミルクボーイ」西はりまバージョンで皆さん大笑いを誘いました。

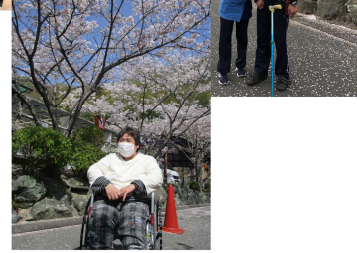


西はりまの
ミルクボーイです♪



お花見

美味しいおまんじゅうを食べながら、満開の桜を満喫しました。



令和3年度障害福祉サービス等報酬改定における主な改定内容

- 障害者の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援、相談支援の質の向上、効果的な就労支援、医療的ケア児への支援などの障害児支援の推進、感染症等への対応力の強化などの課題に対応
- 令和3年度障害福祉サービス等報酬改定の改定率：+0.56% ※うち、新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価 +0.05%（令和3年9月末までの間）

- 1 障害者の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援、質の高い相談支援を提供するための報酬体系の見直し等**
 - (1) グループホームにおける重度化・高齢化に対応するための報酬の見直し
 - ・ 強度行動障害を有する者や医療的ケアが必要な者に対する支援の評価等
 - (2) 自立生活援助の整備を促進するための報酬・人員基準等の見直し
 - (3) 地域生活支援拠点等の整備の促進・機能の充実を図るための加算の創設
 - (4) 生活介護等における重度障害者への支援の評価の見直し
 - ・ 重度障害者支援加算の算定期間の延長及び単位数の見直し等
 - (5) 質の高い相談支援を提供するための報酬体系の見直し
 - ・ 基本報酬の充実
 - ・ 従来評価されていなかった相談支援業務の評価等
- 2 効果的な就労支援や障害児者のニーズを踏まえたきめ細かな対応**
 - (1) 就労移行支援・就労定着支援の質の向上に資する報酬等の見直し
 - ・ 一般就労への移行の更なる評価等
 - ・ 定着実績を踏まえたきめ細かな評価等
 - (2) 就労継続支援A型の基本報酬等の見直し（スコア方式の導入）
 - (3) 就労継続支援B型の基本報酬等の見直し（報酬体系の類型化）
 - (4) 医療型短期入所における受入体制の強化
 - ・ 基本報酬の充実
 - ・ 医療的ケアを必要とする障害児を利用対象者に位置付け
- 3 医療的ケア児への支援などの障害児支援の推進**
 - (1) 医療的ケアが必要な障害児に対する支援の充実
 - ・ 新判定スコアを用いた基本報酬の創設
 - ・ 看護職員加配加算の算定要件の見直し
 - (2) 放課後等デイサービスの報酬体系等の見直し
 - ・ 基本報酬区分の見直し
 - ・ より手厚い支援を評価する加算の創設（(3)も同様）
 - (3) 児童発達支援の報酬等の見直し
 - (4) 障害児入所施設における報酬・人員基準等の見直し
 - ・ 人員配置基準の見直し
 - ・ ソーシャルワーカーの配置に対する評価

- 4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進**
 - ・ 自立生活援助における夜間の緊急対応・電話相談の評価
 - ・ 地域移行支援における地域移行実績の更なる評価
 - ・ 精神障害者の可能な限り早期の地域移行支援の評価
 - ・ 精神保健医療と福祉の連携の促進
 - ・ 居住支援法人・居住支援協議会と福祉の連携の促進
 - ・ ピアサポートの専門性の評価
- 5 感染症や災害への対応力の強化**
 - (1) 日頃からの感染症対策の強化や業務継続に向けた取組の推進
 - ・ 感染症の発生及びまん延の防止等に関する取組の徹底（委員会開催、指針の整備、訓練の実施）
 - ・ 業務継続に向けた取組の強化（業務継続計画の策定・研修及び訓練の実施）
 - ・ 地域と連携した災害対応の強化（訓練に当たっての地域住民との連携）
 - (2) 支援の継続を見据えた障害福祉現場におけるICTの活用
 - ・ 運営基準や報酬算定上必要となる会議等について、テレビ電話等を用いた対応を可能とする。
- 6 障害福祉サービス等の持続可能性の確保と適切なサービス提供を行うための報酬等の見直し**
 - (1) 医療連携体制加算の見直し
 - ・ 医療的ケア等の看護の濃度を考慮した加算額の設定
 - (2) 障害者虐待防止の更なる推進、身体拘束等の適正化の推進
 - ・ 虐待防止委員会の設置
 - ・ 身体拘束等の適正化のための指針の整備
 - (3) 福祉・介護職員等特定処遇改善加算等の見直し
 - ・ より柔軟な配分ルールへの見直しによる加算の取得促進
 - ・ 処遇改善加算(IV)及び(V)等の廃止
 - ・ 加算率の見直し
 - (4) 業務効率化のためのICTの活用（再掲）
 - (5) その他経過措置の取扱い等
 - ・ 食事提供体制加算の経過措置の延長
 - ・ 送迎加算の継続（就労継続支援A型、放課後等デイサービス）

移乗サポートロボット HUG（ハグ）導入しました



この度、介護ロボット等導入支援事業の補助をいただき、「移乗サポートロボットHUG（ハグ）」を整備しました。HUGは、人が立ち上がる時の軌跡をサポートすることで自然な立ち上がりが可能となる移乗動作をサポートする福祉機器です。利用者の動作可能な脚力を最大限に活用しサポートを行う機器です。従来の介護職員による介助であれば、過介助による利用者の筋力低下や、逆に異常な筋緊張を誘発してしまうリスクがありました。また、どうしても抱え上げてしまう介助方法による職員の腰痛リスクが伴いますがそれを軽減できます。HUGを導入することにより利用者、職員双方にとって良い効果が期待できます。

近年介護の現場ではこういった福祉機器を積極的に導入し、利用者の健康促進や職員が安全・安心で働きやすい職場にするノーリフトケアという考え方が広まりつつあります。当施設ではノーリフトケアを積極的に推進し、利用者にとっても、働く職員にとっても魅力ある施設を目指しています。